

「協育見本市」(「生涯学習見本市」事業の一環)のお知らせ

1. 事業名 「協育」見本市

2. 趣旨

「学習」と「教育」又は「需要」と「供給」をどうマッチングするかが「教育の協働」の施策の中核である。そこでマッチングの場として双方が集い、活動を交流することと共に、地域の教育資源に関する交流が必要である事から、地域教育資源と学習ニーズのマッチングを行う「協育見本市」を開催する。

子どもたちが学校教育や社会教育において、これまで無かった学びを広げていくために、地域に存在する人的・物的な教育資源を発掘・整理して、受容者と供給資源をマッチングする見本市を開催するものである。そのために、地域に存在する人的・物的な教育資源を発掘しネットワーク化した「大分県『協育』ネットワーク協議会」をベースにして、受容者と供給資源をマッチングする事業を1日行う。

【参考】地域の活動実践を交流する「地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会

東国東地域デザイン会議が、平成19年度から県内外の教育の協働を中心とした実践事例を持ち寄って開催している交流会で、本センターとして第3回は協賛、第4回から共催として参画するなど連携を強くした。第4回から、教育の協働という視点を、高齢者問題や地域の活性化についても持ち込めないかという取り組みを試みてその成果を得た。平成23年度(第5回)から、青少年問題を中核とした地域社会全体の協働に関する事例交換の充実を図る。

3. テーマ 「一緒にしましょう! 私たちと・・・」(仮)

4. 主催 大分大学高等教育開発センター

共催 大分県協育アドバイザーネット 大分県「協育」ネットワーク協議会
協力・後援 未定

※当日は、平成23年度大分県「おおいた学びフェスタ」を同会場で開催

5. 日時 2012年2月18日(土)

6. 場所 別府市労働者福祉センター(大分県立社会教育総合センター)

7. コンセプト

①展示ブースの設置や交流・活動の場を通して、教育の協働に関する取り組みを紹介し、需要と供給をマッチングする

②各団体が交流することで、参加団体間の活動内容のPRや事業内容の学び、ネットワーク化を図る。

8. 事業内容

イベント事業

時間：11:00～15:00 ※抽選会・餅まきは15:30～

出展依頼

- ①別紙「参加申込書」でお願いします
- ②大分県「協育」アドバイザーネットのHPに掲載しています

《開会行事》11:00～

《協育コーナー》

(1) 活動紹介コーナー（出展者一覧表別表1）・・・30ブース程度を募集

【概要】体育館にテーブルと掲示板・パネルでブースを作り、各組織の活動紹介のパンフレット、チラシ等の配布やパネルの展示、製品の販売等を行い、参加者や他の組織との交流・広報を行う。

(2) 屋内体験コーナー（出展者一覧表別表2）

【概要】部屋で、出展組織の指導者による作品づくり、ゲーム、読み聞かせ、エコ診断等を行い、参加者の新しい体験や家族のふれあいの活動を行う。

(3) 屋外交流コーナー（出展者一覧表別表3）

【概要】屋外で調理、スポーツ、餅つきなどの活動を行い、参加者同士の交流や指導組織との交流を行う。

(4) 総合イベントコーナー（出展者一覧表別表4）

【概要】体育館等の壁面を利用して、参加組織の日常の活動を紹介するパネルや広報紙などの展示やコンクール、コーナー巡りスタンプラリー、各種ゲーム、抽選会などを行いつつ、総合的に教育の協働を啓発する。

《閉会行事》15:00～ お楽しみ抽選会・餅まき

研修事業

時間 11:00～12:20

記念シンポジウム

会場 県立社会教育総合センター

テーマ 「あなたの力が子どもたちを地域を輝かせる」（仮題）

登壇者

[シンポジスト]

別府市教育委員会教育長 寺岡 悌二 氏

飯塚市立高田小学校長 城谷 登志江 氏

(コミュニティースクール)

キャリア教育コーディネーター 香月 よう子 氏

(東京都杉並区)

[コーディネーター]

大分大学高等教育開発センター教授 中川 忠宣 氏